

令和 7 年第 1 0 回 廿日市市農業委員会総会議事録

1. 日 時 令和 7 年 1 0 月 7 日 (火)

午前 1 0 時 0 0 分開会

午前 1 1 時 1 2 分閉会

2. 場 所 廿日市市役所 7 階会議室

3. 出席委員 (農業委員 1 4 名)

1 番 河井 孝之

2 番 木浦 紀幸

3 番 神鳥 正貴

4 番 是佐 恵美子

5 番 松井 祥壮

6 番 梶原 安行

7 番 山田 政則

8 番 岩木 國明

9 番 古川 憲吾

1 0 番 吉田 雅子

1 1 番 中谷 純子

1 2 番 中田 安義

1 3 番 岡 真由美

1 4 番 岩本 博志

(推進委員 1 0 名)

推進委員 中山 憲治

推進委員 岡村 昭男

推進委員 中田 進

推進委員 清水 透

推進委員 堀田 良昭

推進委員 三田 邦男

推進委員 小西 礼子

推進委員 松井 辰夫

推進委員 田丸 和也

推進委員 倉本 良夫

4. 欠席委員 (2 名)

推進委員 登 宏太郎

推進委員 安井 多佳子

5. 議事録署名委員

8 番 岩木 國明

9 番 古川 憲吾

6. 会議に出席した委員以外の者

7. 服務のため出席した者

農業委員会事務局長

齋藤 千文

次 長

竹上 教東

主 事

前田 桂巳子

(佐伯支所) 次 長

藤本 秀樹

(吉和支所) 主 事

眞鍋 秀

(宮島支所) 主 事

榎 浩子

(大野支所) 主任主事

泉 勝

8. 会議に諮った議題

《審議事項》

(1) 議案第 45 号 農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農地利用
促進計画について

(2) 議案第 46 号 農地法第 3 条の規定による許可申請について

(3) 議案第 47 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について

(4) 議案第 48 号 非農地証明交付申請について

(5) 議案第 49 号 利用状況調査に伴う農地・非農地の判断について

(6) 議案第 50 号 相続税の納税猶予に関する適格者の証明申請について

《報告事項》

- (1) 報告第 1 号 農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による届出について
- (2) 報告第 2 号 農地法第 5 条第 1 項第 6 号の規定による届出について
- (3) 報告第 3 号 農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による届出受理処分
取消の専決処理について

9. その他

(開会 午前 10 時 00 分)

事務局	初めに岩本会長の挨拶の後、会長が議長として議事を進行されます。よろしくお願いします。
岩本会長	それでは、廿日市市農業委員会会議規則第 5 条の規定により、議長を務めさせていただきます。
議長	<p>ただいまから、令和 7 年第 10 回廿日市市農業委員会総会を開会いたします。</p> <p>まず、本総会の成立を申し上げます。委員総数 14 名、本日の出席委員 14 名でございます。全員の出席でございますので、本総会は成立をしております。</p> <p>続いて、議事録署名委員の指名を行います。</p> <p>廿日市市農業委員会会議規則第 20 条第 2 項の規定に基づき、8 番、岩木委員さん、9 番、古川委員さんのご両名にお願いをいたします。</p> <p>それでは議事に入ります。</p> <p>まず初めに、審議事項に入ります。</p> <p>議案第 45 号、農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用促進計画について議案とします。説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第 45 号、農地中間管理事業の推進に関する法律に基づく農用地利用促進計画の利用権貸借について、座って説明させていただきます。</p> <p>議案書は 3 ページになります。</p> <p>番号 77 番、農地の所在は、玖島字南川上、登記地目は田で、面積は、1 筆の 336 平方メートルで、利用目的は田です。期間は、公告日の翌日から令和 12 年 3 月 31 日までの使用貸借の新規設定を行うものです。</p> <p>番号 79 番と 80 番は関連案件となります。農地の所在は玖島字南川上、登記地目は田で、面積は、計 3 筆の 4,554 平方メートルで、利用目的は田です。期間は、公告日の翌日から令和 12 年 3 月 31 日までの使用貸借の新規設定を行うものです。</p> <p>本件はいずれも、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行い、内容を精査したところ、農地中間管理事業の推進に関する法律第 18 条の各要件を満たしていると考えます。</p> <p>以上で、議案第 45 号、農地中間管理事業の推進に関する法</p>

	<p>律に基づく農用地利用促進計画の利用権貸借についての説明を終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、地元地区担当委員の意見をお伺いします。</p> <p>７７番、７９番、８０番について、清水委員さんお願いいたします。</p>
清水推進委員	<p>農業推進委員の清水です。９月１９日に、事務局１名、梶原委員と３名で現地を確認しました。この地域は、これ以上、行っても家はないという集落の端のあたりで、この地域は、中山間地域直接支払制度の交付金を受けており、貸借は確実にしてもらおうようになっております。また、世帯主が耕作されておられたのですが、亡くなられて、その後息子さん、お孫さんが管理されておられましたが、県外に住んでおられるようで、廿日市市内に住めないのも本人としてはもう管理できないということです。借受の方が見つかりましたので、中山間支払制度の第５次まで進んでおりましたが、この４月から第６次が始まりまして、この賃貸借もそれに併せて継続で行っているものでございます。皆様のご審議をよろしくをお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、この３件につきまして、ご質問等があれば、お願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p>《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>意見がないようですので、お諮りします。議案第４５号について、異議なしとして回答することに異議はございませんか。</p> <p>《委員より異議等なし》</p>
議長	<p>異議なしと認め、議案第４５号について、異議なしとして回答することに決定をいたします。</p> <p>議案第４６号、農地法第３条の規定による許可申請について議案とします。説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第４６号、農地法第３条の規定による許可申請について説明させていただきます。</p> <p>議案書は５ページから７ページになります。</p> <p>番号２３０番、農地の所在は、吉和字駄荷中ノ原、駄荷休岩及び駄荷、登記地目は田及び畑で、１６筆の６，１１２平方メートルの申請です。権利の移転理由は、譲渡人は、自宅の売却に伴い農地も売却するため、譲受人は、購入する自宅に隣接し、新たに耕作をするためで、有償の所有権移転です。</p>

	<p>次に番号２４１番、農地の所在は、吉和字石原宮垣内、石原生地、石原新田及び石原福田、登記地目は田及び畑で、１０筆の１万１４平方メートルの申請です。権利の移転理由は、譲渡人は遠方により耕作困難、譲受人は経営規模拡大のためで、有償の所有権移転です。</p> <p>本件はいずれも、保有する機械等から判断して、農地取得後も全ての農地を耕作するものと認められ、申請地周辺の農地の利用に支障が生じることは考えられないため、農地法第３条第２項各号には該当せず、許可要件を満たしていると考えます。</p> <p>以上で、議案第４６号、農地法第３条の規定による許可申請について説明を終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは地元地区担当委員の意見をお伺いします。２３０番、２４１番について、中田委員さんお願いいたします。</p>
１２番委員	<p>１２番の中田です。番号２３０番と番号２４１番について説明いたします。初めに２３０番ですが、譲渡人の〇〇さんはご主人と一緒に住んでおられたのですが、最近ご主人が亡くなり、本人は子供さんのところへ行かれるということで、所有する田畑を処分したいということでありました。それで、譲受人の〇〇さんは〇〇さんの親戚に当たり、農地を取得後は奥さんが吉和へ住まれて農業をされるということになっております。それと農用内の農地でございますが、これは〇〇が現在耕作しております。特に問題はないと思われます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。続きまして、番号２４１でございますが、これは〇〇さんが拡大それるということで、吉和で農地を取得されます。また、この〇〇さんは住宅を〇〇さんに売られて、現在〇〇さんがそこへ住んでおられるということで、周りの農地、また周辺の農地も併せて処分されるということになって、〇〇さんが取得されます。これも農用内の農地につきましては、〇〇が耕作をしております。特に問題はないと思われます。審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございます。それでは、この２件につきまして、ご意見、ご質問等があれば、お願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p>《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>意見がないようですので、お諮りします。議案第４６号について、許可することに異議はございませんか。</p> <p>《委員より異議等なし》</p>

議長	<p>異議なしと認め、議案第４６号について、許可することに決定をいたします。</p> <p>続きまして、議案第４７号、農地法第５条第１項の規定による許可申請について議案とします。説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第４７号、農地法第５条第１項の規定による許可申請について説明させていただきます。</p> <p>議案書は８ページ、９ページになります。</p> <p>番号２１７番、農地の所在は、玖島字檜原、登記地目は田で、面積は、１筆の３６平方メートルの申請です。転用理由は、住宅敷地として利用するための申請ですが、以前の所有者が農地転用の手続を行わず利用していたため、顛末書が提出されています。</p> <p>次に、番号２２８番、農地の所在は、地御前字神賀、登記地目は田で、面積は、２筆の２，９２５平方メートルの申請です。転用理由は、資材置場として利用するための申請です。</p> <p>次に、番号２３２番、農地の所在は、佐方字精石山、登記地目は山林で、面積は、１筆の３２２平方メートルの申請です。転用理由は、資材置場として利用するための申請ですが、申請人が農地転用の手続を行わず利用していたため、始末書が提出されています。</p> <p>次に、番号２３３番、農地の所在は、上平良字二重原、登記地目は田で、面積は、２筆の１，４５９平方メートルの申請です。転用理由は、資材置場として利用するための申請で、一時転用となります。</p> <p>次に、番号２３４番、農地の所在は、津田字林、登記地目は田で、面積は、２筆の２２１平方メートルの申請です。転用理由は、資材置場として利用するための申請です。</p> <p>本件は書類審査後、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行い内容を精査したところ、事業規模から見て適切な面積であり、本件の許可により周辺農地への被害や悪影響はないものと考えます。</p> <p>以上で、議案第４７号農地法第５条第１項の規定による許可申請について説明を終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、地元地区担当委員の意見をお伺いいたします。２１７番について、堀田委員さんお願いいたします。</p>
堀田推進委員	<p>推進委員の堀田です。ナンバー２１７について説明します。９月１７日、岩木委員、事務局の３名で現地確認を実施しました。場所については、旧玖島小学校の北東側に当たり、ほぼ接した位置に当たります。本件は所有権の移転申請のとき、農地であることが分かり、既に長年にわたり宅地としてされており、顛末書も提出されており、特に問題はないと考えます。審議の</p>

	<p>ほどよろしく申し上げます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、２２８番について、中山委員さんお願いいたします。</p>
中山推進委員	<p>推進委員の中山です。２２８番について説明いたします。９月３日、岩本会長、事務局２名と現地に行っております。場所は、地御前です。〇〇の南側の山を下りたところになります。申請地は果樹が生えた農地だった場所で、今回の被害防除措置計画でも現状のまま利用して土地造成もしません。汚水等の発生しないということです。転用されても周辺農地には問題なかろうかと思います。審議のほどお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、２３２番、２３３番について、是佐委員さんお願いいたします。</p>
４番委員	<p>４番の是佐です。２３２番につきましては、〇〇さんの土地だった場所ですけれども、利用されていた方が資材置場として利用しておりましたので、これは始末書が出ております。別に問題はないかと思います。それと、２３３番につきまして説明いたします。平良の速谷神社の奥のほうに二重原地区というところがあります。そこは山陽道の側道のそばになるのですが、９月１８日に登さんと職員さん２名と私とで審査いたしました。〇〇さんの土地ですが、〇〇さんが受入れとなり、露天資材置場として使用するので、一時転用となっておりますが、何の問題もないと思いますので、ご審議のほどよろしくをお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、２３４番について、松井委員さんお願いいたします。</p>
５番委員	<p>５番の松井です。２３４番について説明いたします。現地確認を９月２４日に木浦委員、松井推進委員、事務局と実施いたしました。現地ですが、佐伯支所から浅原方面に約１.５、６キロ行ったあたりに、〇〇というものが設置されております。この施設は〇〇から〇〇に〇〇するための目的で建設されたものでありまして、申請地は〇〇を整備するために、〇〇がに売買で取得し、所有権移転登記をしたものです。しかし変更登記が未登記であったため今回の申請に至ったものであります。現地は今後も利用形態に変化はなく、特に問題はないと考えます。ご審議のほどよろしく申し上げます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、この５件につきましてご意見、ご質問等があればお願いをいたします。 中山委員さん。</p>

中山推進委員	すみません。２３４ですけど、〇〇さんが借りているということですか。それとも今回は〇〇さんが貸すということですか。
５番委員	〇〇が賃借権を設定して、貸し出すということです。
中山推進委員	そのまま、前からその状態だったということですね。
５番委員	そういうことです。暗渠水路がもうそのまま、要はもともと、資材置場として使いたいということです。管理道はその方ともう１～２軒あるのですが、生活道にもなっております。特にさっき言いましたように、利用形態に変化はありません。
中山推進委員	すみません、ありがとうございます。
議長	そのほか、ご質問等ございませんか。
	《委員より質疑等なし》
議長	それでは意見がないようですので、お諮りします。 議案第４７号について、許可することに異議はございませんか。
	《委員より異議等なし》
議長	異議なしと認め、議案第４７号について許可することに決定をいたします。 それでは、議案第４８号、非農地証明交付申請について議案とします。説明をお願いします。
事務局	議案第４８号、非農地証明交付申請について説明させていただきます。 議案書は１０ページになります。また、追加資料として、現地確認写真の「議案第４８号 資料１」も併せてご覧ください。 番号２２７番、農地の所在は、大野字下原、登記地目は畑で、面積は、１筆の４７平方メートルの申請です。 本件は書類審査後、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行い内容を精査しましたところ、現地は山林の様相を呈しているなど、農地に復元するための物理的な条件整備が著しく困難な土地であると認められましたので、農地法に関する各種証明事務取扱ガイドラインの農地法第２条第１項の「農地」に該当するか否かの判断基準を準用し、非農地である旨の証明は可能と考えます。 以上で、議案第４８号、非農地証明交付申請について説明を

	<p>終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、地元地区担当委員の意見をお伺いします。２２７番について、中田委員さんお願いいたします。</p>
中田推進委員	<p>推進委員の中田です。番号２２７について説明いたします。９月１８日、山田委員、吉田委員、大野支所の泉さんと４人で農地パトロールのおり、非農地証明の現地確認を行いました。場所ですが、大野字下原〇〇これは山陽道の大野インターチェンジから山陽道の側道、約１キロ程度下ったあたりにトンネルがあるのですけども、そのトンネルをくぐった場所あたりです。現地確認したところ、あたり一帯はもう竹林と化しており、農地と呼べるものではありませんでした。ということで、審議のほどよろしく申し上げます。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、この件につきまして、ご意見、ご質問等があればお願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p>《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>意見がないようですので、お諮りします。</p> <p>議案第４８号について、証明することに異議はございませんか。</p> <p>《委員より異議等なし》</p>
議長	<p>異議なしと認め、議案第４８号について証明することに決定をいたします。</p> <p>続きまして、議案第４９号、利用状況調査に伴う農地・非農地の判断について議案とします。説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第４９号、利用状況調査に伴う農地・非農地の判断について、説明させていただきます。</p> <p>議案書は１１ページとなります。また、追加資料として、利用状況調査票の「議案第４９号 資料①」も併せてご覧ください。</p> <p>番号１２番、農地の所在は、虫所山字上小塚、登記地目は田で、面積は、１０筆の５，２０２平方メートルの申請です。</p> <p>本件は、該当する土地所有者等の確認を行い現地調査を行ったところ、現地は自然かい廃した土地で森林の様相を呈しているなど、農地に復元するための物理的な条件整備が著しく困難な土地であると認められましたので、農地法に関する各種証明事務取扱ガイドラインの農地法第２条第１項の「農地」に該当</p>

	<p>するか否かの判断基準を準用し、農地に該当しない旨の判断は可能と考えます。</p> <p>以上で、議案第４９号、利用状況調査に伴う農地・非農地の判断について説明を終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、地元地区担当委員の意見をお伺いします。１２番について、神鳥委員さんお願いいたします。</p>
１２番委員	<p>１２番について、３番の神鳥が説明いたします。８月２２日、田丸推進委員、事務局２名、私、計４名で現地を確認いたしました。地図は佐伯支所より北に約４キロ坂道を上り、道路の頂点の三差路が現地で、右に下れば玖島市民センター、左に三差路を大きく３回進むと佐伯支所に戻ってくるような山の頂上付近の地域であります。この地区は約４０数年前に３、４軒の民家がありました。多少耕作されていましたが、最近、〇〇さんが〇〇付近に移転され、この地域は無となりました。原野化、山林化が進み、写真のとおりもう耕作困難と判断いたしました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは、この件につきまして、ご意見、ご質問等があればお願いいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p>《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>意見がないようですので、お諮りします。</p> <p>議案第４９号について、非農地である旨を通知することに異議はございませんか。</p> <p>《委員より異議等なし》</p>
議長	<p>異議なしと認め、議案第４９号について非農地である旨を通知することにいたします。</p> <p>議案第５０号、相続税の納税猶予に関する適格者の証明申請について議案とします。説明をお願いします。</p>
事務局	<p>議案第５０号、相続税の納税猶予に関する適格者の証明申請について説明させていただきます。</p> <p>議案書は１２ページになります。</p> <p>本件については、租税特別措置法第７０条の６第１項の規定による相続税の納税猶予制度を受けられるための、適格者の証明申請となります。</p> <p>証明の可否に関わるポイントとして、被相続人が生前に農業を営んでいたか、相続人自身が継続して相続により取得した農</p>

	<p>地で農業経営を行い、その後も引き続き適正な農地管理を行うことが認められるかなどがあります。</p> <p>番号２２１番、農地の所在は、阿品２丁目、登記地目は田で、面積は、１筆の１４７平方メートルの申請です。</p> <p>本件は書類審査後、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行ったところ、農地は適正に耕作されていました。したがって、適格である旨の証明は可能と考えます。</p> <p>以上で、議案第５０号、相続税の納税猶予に関する適格者の証明申請について説明を終わります。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、地元地区担当委員の意見をお伺いします。２２１番について、中山委員さんお願いいたします。</p>
中山推進委員	<p>推進委員の中山です。納税猶予に関する適格証明について、２２１番、説明いたします。９月１８日に岩本会長、事務局２名と現地を確認しました。現地はＪＲ阿品駅から北側へ４、５００メートル行った阿品台に上る市道の近く、麓側といいますか、そこにあります。相続人の〇〇さんのご自宅から道路を挟んで５０メートルぐらいのところが申請地になりまして、現地見させていただきましたら、しっかり耕作されて、植付け等もされて、農地としての確に運営されておりましたので、問題なからうかと思えます。ご審議のほどお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございます。それでは、この件につきまして、ご意見、ご質問等があればお願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p>《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>意見がないようですので、お諮りします。</p> <p>議案第５０号について、適格者である旨、証明することに異議はございませんか。</p> <p>《委員より異議等なし》</p>
議長	<p>異議なしと認め、議案第５０号について証明することに決定をいたします。</p> <p>続きまして、報告事項に入ります。報告第１号、農地法第４条第１項第７号の規定による届出について、報告します。お願いします。</p>
事務局	<p>報告第１号、農地法第４条第１項第７号の規定による届出について、報告させていただきます。議案書は１３ページになります。</p>

	<p>今月の報告は、令和7年8月12日から9月10日までの間に受理した1件です。詳細の説明は、省略させていただきます。</p> <p>番号225について、申請人が農地転用の手続を行わず利用していたため、始末書が提出されています。</p> <p>本件について書類審査後、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行い内容を精査しましたところ、適法であると認めましたので、農地法に係る事務処理要領により、事務局長が専決処理を行い受理通知書を交付したものです。</p> <p>以上で、報告第1号、農地法第4条第1項第7号の規定による届出について報告を終わります。</p>
議長	<p>それでは、この件につきまして、質疑等があればお願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>質疑がないようですので、報告第1号を終わります。</p> <p>報告第2号、農地法第5条第1項第6号の規定による届出について報告します。お願いします。</p>
事務局	<p>報告第2号、農地法第5条第1項第6号の規定による届出について報告させていただきます。議案書は14ページ、15ページになります。</p> <p>今月の報告は、令和7年8月12日から9月10日までの間に受理した6件です。詳細の説明は省略させていただきます。</p> <p>番号204番については、前の所有者が農地転用の手続を行わず利用していたため、顛末書が提出されています。</p> <p>本件については書類審査後、地元地区担当委員と事務局職員で現地調査を行い内容を精査しましたところ、適法であると認めましたので、農地法に係る事務処理要領により、事務局長が専決処理を行い受理通知書を交付したものです。</p> <p>以上で、報告第2号、農地法第5条第1項第6号の規定による届出について報告を終わります。</p>
議長	<p>それでは、この6件につきまして質疑等があれば、お願いをいたします。</p> <p>ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>質疑がないようですので、報告第2号を終わります。</p> <p>報告第3号、農地法第4条第1項第7号の規定による届出の受理処分取消しの専決処理について報告します。お願いします。</p>

事務局	<p>報告第 3 号、農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による届出の受理処分取消しの専決処理について、報告させていただきます。議案書は 16 ページになります。</p> <p>今月の報告は、令和 7 年 8 月 12 日から 9 月 10 日までの間に処分を行った 1 件です。詳細の説明は、省略させていただきます。</p> <p>以上で、報告第 3 号、農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による届出の受理処分取消しの専決処理について報告を終わります。</p>
議長	<p>この件につきまして、質疑等があればお願いをいたします。ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">《委員より質疑等なし》</p>
議長	<p>質疑がないようですので、報告第 3 号を終わります。全般について何か質疑があれば、お願いをいたします。ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">《委員より質疑等なし》</p> <p>特にないようでございますので、以上で本日の総会を終了いたします。委員の皆様には慎重にご審議をいただき、ありがとうございました。</p> <p>次回の令和 7 年第 11 回農業委員会総会は、11 月 10 日（月曜日）、午前 10 時から、山崎本社みんなのあいプラザ 1 階多目的ホールで行います。</p> <p>本日は大変お疲れでございました。ありがとうございました。</p>

（閉会 午前 11 時 12 分）

以上のとおり会議の顛末を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 7 年 11 月 10 日

議事録署名者

廿日市市農業委員会会長（議長）

廿日市市農業委員会委員（ 7 番委員）

廿日市市農業委員会委員（ 8 番委員）
